

JENESYS2022 日本・シンガポール・マレーシア「日本社会・文化」交流の記録 (日本語学習者のオンライン招へい)

1. プログラム概要

【目的・概要】本プログラムは、シンガポールとマレーシアで日本語を学習している大学生等が、日本についての関心や日本語学習意欲をさらに高めること、また、日本への留学や就職を考える契機とすることを主目的として実施しました。オンライン訪日団一行は、日本語でコミュニケーションをとることに挑戦しつつ参加し、自治体への訪問、日本の高校生・大学生との交流、商店街や食の社会見学、書道体験等を行いました。

【参加者】

グループ1：シンガポールの大学生 計 30 名

グループ2：マレーシアの大学生・大学院生 計 69 名

【訪問地】オンライン訪日プログラム：愛知県

【日程】

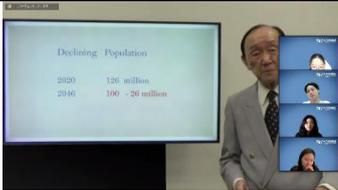
日にち	内容	参加者の質問・反応
2022 年 9 月 27 日	(注) 他のプログラムと合同で実施 【オリエンテーション】 JENESYS 概要 【日本理解講義・質疑応答】 「Japan Today」 講師：SIMA 国際経営研究所 所長 木村 秀夫氏 【意見交換】	日本文化や社会、先端技術等、近年の日本に関する様々な事例を取り入れた講義に、参加者の感嘆の声がチャットに書き込まれるなど参加者は積極的な姿勢で聴講していました。参加者から、「人口を増やすための日本政府の政策はありますか」「日本の保険制度はどうですか」「将来日本で働きたい外国人留学生のためにどのようなプログラムがありますか」等、多岐にわたる質問が寄せられました。

オンライン訪日プログラム		
1日目 2023年 3月15日	【オリエンテーション】 概要・プログラム説明 【質疑応答】	参加者は初日から意欲と責任感を持って、本プログラムに参加していることが窺えました。
2日目 2023年 3月16日 愛知県	グループ1（シンガポール） 【学校交流】 東邦高等学校 ① 挨拶 ② 学校紹介ビデオ ③ 少人数グループ交流 ④ まとめ グループ2（マレーシア） 【学生交流】 日本の大学生 ① 挨拶 ② 日本語マンダラートゲーム ③ 少人数グループ交流 ④ 学生間交流 ⑤ まとめ	グループ1：日本人生徒が作成した学校紹介動画を熱心に見ており、「学校設備をどのようにして衛生的で綺麗に保っているのですか」などの質問がありました。日本では生徒自身が毎日掃除をしていること、そして、日本の高校生活に強い興味を示していました。グループ交流では、食べ物、気候、文化等について楽しく意見交換し、互いの関心事項について、様々な質問をしていました。 グループ2：ゲームを通じて互いが打ち解け、参加者も日本人大学生もお互い親睦を深めていました。
3日目 2023年 3月17日 愛知県	【自治体概要講義】 愛知県名古屋市 ① 名古屋クイズ ② 講義 「名古屋市について（観光PR情報）」 講師：名古屋市観光文化交流局観光交流部 桑山 実里氏 ③ 質疑応答	名古屋市の食文化について、安価で美味しいレストランや、名古屋で人気のスイーツに関する質問が挙がりました。「名古屋市内の公園”ジブリパーク”では、スタジオジブリのどのアニメについての出展がありますか」など具体的な質問やコメントが多く挙がり、日本のアニメに関して強い関心が寄せられました。名古屋市の魅力について広く学ぶことができ、訪日の意欲を高めていました。
4日目 2023年 3月18日 愛知県	【視察】 名古屋市大須商店街 ① 愛知県名古屋市に関するクイズ・復習 ② 大須商店街バーチャルツアー ③ まとめ	名古屋市に関するクイズでは、前日の講義での学びを理解し多くの参加者が正解していました。バーチャルツアーでは、大須商店街内の飲食店が映し出され、「美味しそう」「食べてみたい」等のコメントが多くありました。自国と似ている食べ物や食文化と比較したコメントも寄せられ、食に関しては非常に高い興味を示していました。

<p>5 日目 2023 年 3 月 19 日 愛知県</p>	<p>【文化体験】 書道 講師：JICE 中部支所主任日本語講師 岩井成美 氏 ① 書道道具の紹介・説明 ② 書体に関する説明 ③ 書道体験</p>	<p>書道の経験が初めての参加者も多く、実習では難しいと苦戦しながらも積極的に取り組んでいました。指導を受けた「夢」の文字以外にも自ら好きな漢字を選んで書いてみたり、異なる書体を書き比べたりするなど、興味深く参加している様子でした。落款を購入できる場所や日本語の書字方向(左横書き、右縦書き)に関する質問がありました。</p>
<p>6 日目 2023 年 3 月 20 日</p>	<p>【ワークショップ】</p>	<p>グループメンバーと共同で行うアクション・プラン(プログラム後の日本と各国との友好促進活動)を考え、高い効果が得られる実施となるよう、工夫していました。プログラム終盤は、グループのメンバー同士が打ち解けた雰囲気、団結力もアップしていました。</p>
<p>7 日目 2023 年 3 月 21 日</p>	<p>【報告会】 ① グループ発表 ② 講評 ③ 記念撮影 ④ 閉会</p>	<p>スライドを用いて、明瞭なアクション・プランの発表が行われました。グループメンバー毎の発表は、代表者 1 名ではなく、ほぼ全員が発言し、自らの言葉で積極的にオンライン訪日成果を発表し、決意表明をしていました。</p>

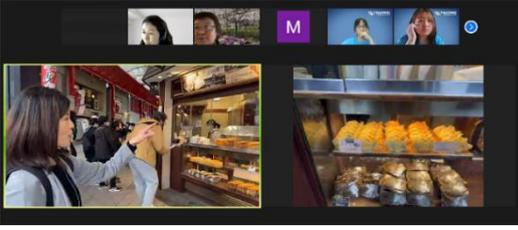
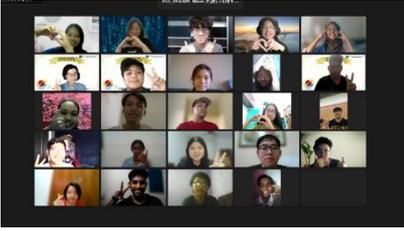
2. 記録写真

事前学習

	
<p>2022 年 9 月 27 日【日本理解講義】「Japan Today」</p>	<p>2022 年 9 月 27 日 記念撮影</p>

オンラインプログラム (訪問地：愛知県)

	
<p>2023 年 3 月 15 日【オリエンテーション】</p>	<p>2023 年 3 月 16 日 東邦高等学校の生徒と交流</p>

	
<p>2023年3月16日 日本人大学生と交流</p>	<p>2023年3月17日【講義】愛知県名古屋市</p>
	
<p>2023年3月18日【ライブ視察】大須商店街</p>	<p>2023年3月19日【文化体験】書道</p>
	
<p>2023年3月20日【ワークショップ】</p>	<p>2023年3月21日 報告会後の記念撮影</p>

3. 参加者の感想（抜粋）

◆ 大学生 シンガポール

大須商店街バーチャルツアーでオンライン訪問をした神社や呉服店では多くの情報を得ることができ、日本の伝統文化を学べたことは刺激的で楽しい経験でした。また、「名古屋コーチンのひよこプリン・ぴよりん」の紹介やひよこプリンの形を崩さずに持ち運ぶ「ぴよりんチャレンジ」という可愛く参考になる情報も知ることができて良かったです。

◆ 大学生 シンガポール

東邦高等学校との学校交流で親睦が深まる会話をする事が出来て嬉しく思います。今も日本の学生と交流が続いています。

◆ 大学生 シンガポール

日本の書道体験が興味深かったです。3つの異なる書体を学び、頑張って書いてみたことで日本の文化をより深く味わうことができました。

◆ 大学生 マレーシア

日本には、有名な東京以外にも、独自の特徴を持つ場所があり、そのような場所を知れて大変興味深かったです。名古屋市は、豊かな文化的、伝統的側面と、自動車の最新技術を持つ都市であり。大須商店街へのバーチャル訪問では、まるでそこを歩いているかのような面白い体験ができました。習字体験では、ペンや鉛筆で漢字を書くのと筆で書くのは、明らかに違い、書道クラスは私にとって新しい経験になりました。書道の美しい技法には、書式に沿った漢字の書き方にルールがありますが、生き活きと書くことが重要なので、ストレスを感じずに書くことが大

切だと知りました。

◆ 大学生 マレーシア

このプログラムでは、日本とマレーシアに関する情報を交換し、日本の人々や日本に住んでいる人たち、そしてその日常生活を知ることができました。日本の社会、生活、仕事、食べ物、観光等に関する事柄について学びました。

4. 受入れ側の感想（抜粋）

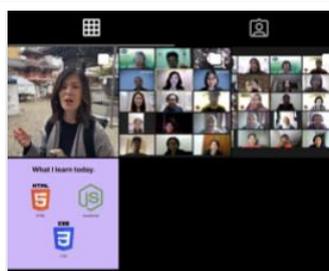
◆ 交流校教員

今回の交流で最も印象に残ったのは、マレーシアの学生の皆さんがとても優しくしたこと、そして日本語レベルが初級のため、日本語で話すことを少し不安に思っていたことです。特に、最初は「やさしい日本語で話してみませんか」と声をかけてみましたが、相手から「英語でお願いします」という要望がありました。そのため、英語を使って交流するときに、時々簡単な日本語を交えて話してみました。すると、学生の皆さんは自分の分かっている日本語の単語が出てきたら、「うんうん」と頷いてくれて、大変嬉しかったです。また、マレーシアの話やおすすめの観光地、食べ物の話も色々と話すことが出来て、とても有意義な時間を過ごせました。機会があれば、また参加してみたいです。ありがとうございました。

◆ 交流校教員

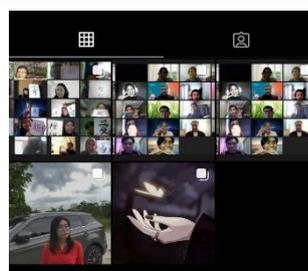
本日の交流会はとても素晴らしかったです。マレーシアの学生の皆さんは日本に興味があり、勉強熱心でした。私は日本での経験や勉強や大学や日本の環境について伝えられて嬉しく思います。今後も参加させていただきまます。

5. 参加者の対外発信（抜粋）



2023年3月17日（Instagram）

日マレーシア交流 DAY3。今日は名古屋市の実里さんから講義を受けました。名古屋は観光客にとって最適な場所の一つではないかと思えます。というのも、名古屋市にはそれほど多くの観光客がいないのでとても素晴らしい時間や経験ができると思うからです。また、名古屋市にはエビフライ、赤味噌など様々な美味しい名古屋メシがあります。



2023年3月20日（Instagram）

Day4 -名古屋市の大須商店街バーチャルツアーに参加しました。素敵な訪問場所がたくさんありますが、特にショッピング街ではたい焼き、いろいろなたこ焼きが買えます！バーチャルツアーの後、たこ焼きを注文しました。ツアーでみたら食べたくなったからです（笑）。大須にはお寺や巨大な招き猫などのスポットもありました。

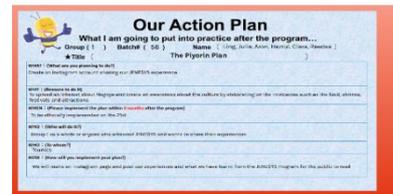
Day5 - 書道を学びました。3枚目の写真は私が書いてみたものです。1枚目の写真の左側が「夢」と

いう感じの草書体です。草書体とはいわゆる漢字の筆記体で最近では稀に使われる書体です。草書体は昔の日本で、日記などを書く時に使われていました。残りの3枚の写真は楷書体で書かれたものです（楷書体はまず初心者が習う書体で、小学校や中学校ではこの書体で漢字の書き方を学びます）。行書体は通常大人が使う書体で、半筆記体の書体です。草書体で書いた漢字は「星」です。書道の先生から多くのことを学びました。素晴らしい体験でした。

6. 報告会での参加者のアクション・プランの発表（抜粋）

グループ1（訪問地：愛知県）

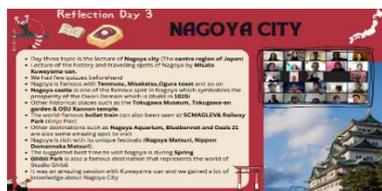
日シンガポール交流（日本語学習者招へいⅡ）



- 実施計画：JENESYS の経験を発信する Instagram のアカウントを作成します。
- 実施理由：食、祭、神社や名所などの多様な側面を詳しく紹介することにより、名古屋の魅力を広め、文化に対する認知度を高めるために実施します。
- 実施時期：2023年3月21日より公開
- 実施する者：メンバーに加え、JENESYS の経験を共有したい参加者
- ターゲット：観光を含め日本への渡航者
- 実施方法：JENESYS プログラムの経験や学びを投稿する「The Piyorin Plan」のページを Instagram に作成し、一般に公開して閲覧を促します。

グループ2（訪問地：愛知県）

日マレーシア交流（日本語学習者招へい）



- 実施計画：Instagram の アカウントを作成します。 @know.nihon
- 実施理由：日本の文化や日本に関する発見についての知識・情報の促進のために実施します。
- 実施時期：30日（2023年4月1日～5月1日）
- ターゲット：全ての大学生とソーシャルメディアで活動している人々、他国の人

■ 実施方法：

- 日本に関する投稿やクイズを開始します。
- 2週間ごと -メンバーごとに少なくとも3つのコンテンツを作ります。
- 2つのクイズ -2023年4月14日と4月28日に開催します。
- 投稿・クイズテーマ：アニメ、歌、食べ物、祭り、場所、季節、日本語の7つのトピック
- 周知方法：大学の日本文化クラブとコラボ、ストーリーで共有、毎週情報を投稿等

日マレーシア交流（日本語学習者招へい）



■ 実施計画：

- プログラムを通じて学んだ知識を共有するために、私たちのグループの Instagram のアカウントを作成します
- 折り紙、書道、歴史的背景について共有します。

■ 実施理由：

- 日本の国とその文化の美しさについて一般の意識を高めるため
- 公開して世間の注目を集めるため
- 折り紙や書道の書き方を一般に教えるため

■ 実施時期：2023年3月26日～2023年4月13日（3週間）に開始します。

■ 実施方法：

- オンラインプラットフォームで一般公開します。
- それぞれのメンバーが伝えたいこと（日本の文化）について動画を作成します。
- 7本の動画を、3日に1本投稿します。（合計：3週間）
- 私たちに関心のある一般の方に、折り紙と書道のハッシュタグ（#group3JENESYS2022）を付けて投稿し作品を見てもらいます。

日マレーシア交流（日本語学習者招へい）



■ 実施計画：

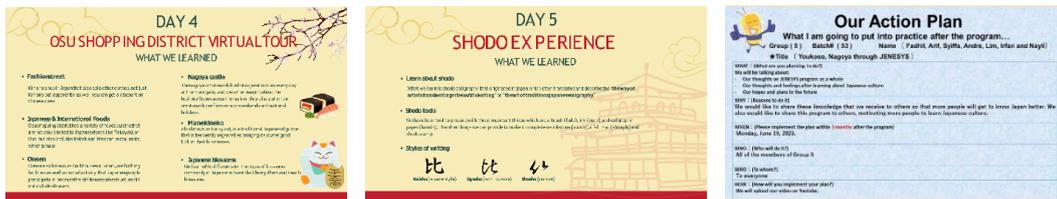
- Instagram に日本に関するプロモーションを投稿します。
- 日本について皆がまだ知らない事を掲載します。

■ 実施理由：

- 現地の情報をもとに日本と名古屋の文化を詳しく紹介します。

- マレーシア人と日本人の絆を広げることを目的としています。
- 実施時期：プログラム終了以降に7日間かけて内容を紹介します（毎日更新）
- ターゲット：一般の人々（特に SNS を使用する友人たち）
- 実施方法：
 - Instagram（ストーリーとハイライト）を介し、興味深いキャプション付きで日本を訪れた写真を投稿するなど、日本を宣伝するための魅力的なキャプション、写真、タイトルを共有する活動を行います。
 - 日本人にインタビューした内容を、インターネットを通じ紹介する事で、日本についてもっと深く知ってもらいます。

日マレーシア交流（日本語学習者招へい）



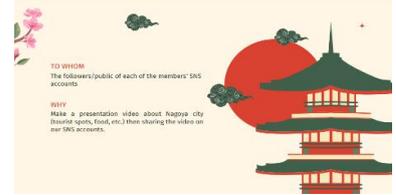
- 実施計画：JENESYS プログラム全体に対する私たちの考え、日本文化を知って感じたこと、今後の希望と予定について共有します。
- 実施理由：私たちが得たこれらの知識を他の人に共有し、より多くの人に日本をよりよく知ってもらいたい、また日本文化を学ぶチャンスを提供したいと考えています。
- 実施時期：2023年6月19日
- 実施方法：YouTube に動画をアップしていきます。

日マレーシア交流（日本語学習者招へい）



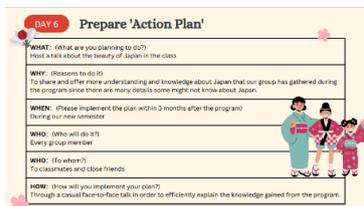
- 実施計画：SNS を活用した日本のポップカルチャーの発信
- 実施理由：私たちは、日本のポップカルチャーが、より多くの訪日外国人を惹きつける可能性を持っていることを発見して、若い世代に日本についてもっと知ってもらいたいからです。
- 実施時期：2023年4月～6月
- ターゲット：SNS を利用している人（特に若い世代）
- 実施方法：日本のポップカルチャーに関連するイベントの写真をそれぞれの SNS アカウントに投稿します。

日マレーシア交流（日本語学習者招へい）



- 実施計画：プログラム中に学んだことをプレゼンテーションします。(名古屋市観光名所、食事等)
- 実施理由：名古屋市をアピールし、興味を持ってもらい、訪れてほしいからです。
- 実施時期：プログラム終了後3ヶ月以内
- ターゲット：各メンバーのSNSアカウントのフォロワーと一般公開
- 実施方法：名古屋の観光スポットや食べ物など、名古屋についてのプレゼンテーションビデオを作成し、そのビデオをSNSアカウントで公開します。

日マレーシア交流（日本語学習者招へい）



- 実施計画：クラスで日本の美しさについての発表会を開催します。
- 実施理由：日本について知らない人が多いので、私たちのグループが収集した日本に関する理解や知識をより多く共有し、詳しく説明します。
- 実施時期：新学期中 ■ ターゲット：クラスメイトや親しい友人
- 実施方法：プログラムで得た知識を効率よく説明するために、気軽に対面で会話をします。

日マレーシア交流（日本語学習者招へい） ⑧



- 実施計画／実施理由：日本に関する情報や発見をSNS上で共有し、日本や日本文化について、より多くの人々に知ってもらいたいと考えています。各メンバーは、自分が調べたいことを自由に選択し、SNSアカウントに投稿します。
- 実施時期：プログラム終了後、3ヶ月以内に実施予定
- ターゲット：友人、家族、一般の人々
- 実施方法：自分たちで調べた日本に関する情報とこのプログラムで得た知識を用いてSNSに投稿します。

実施団体名：一般財団法人日本国際協力センター（JICE）